

令和2年度 上下水道部 主な取り組み概要

令和2年6月29日
第1回経営審議会 資料1

1 第七期帯広市総合計画 ・ おびひろ上下水道ビジョン(2020-2029) スタート

第七期 総合計画	施策 20	未来につなぐ、おいしい水 ～上下水道の基盤強化～	令和2年度 予算編成重点 (1) 安全安心な施設の保全 (2) 強靱な上下水道づくり (3) 持続的な経営の確保
おびひろ 上下水道 ビジョン	基本理念	未来につなぐ 信頼される 上下水道	
	目指すべき方向	安全 強靱 持続	

2 農村上下水道の一元管理スタート

1) 事業区分等

会計区分	事業区分	区域面積	管路延長	令和2年度	予算規模
水道 事業会計	(款) 水道事業	91.7 km ²	1,125.4 km	64.6億円	69.3億円
	【新】(款) 簡易水道事業	271.0 km ²	294.6 km	4.7億円	
下水道 事業会計	(款) 下水道事業	43.4 km ²	1,216.7 km	73.0億円	75.4億円
	【新】(款) 農村下水道事業	—	※ 1.8 km	2.4億円	
企業会計 合計		—	2,638.5 km	144.7億円	

※ 清川下水処理場の他に合併処理浄化槽 563 基を設置

2) 職員の移管 (5名増)

上下水道部	77名→82名体制
-------	-----------

3) 主な事業概要 (令和2年度)

事業区分	主な事業概要
簡易水道	1. 減圧弁等設備の更新 2. 送水管布設工事実施設計
農村下水道	合併処理浄化槽の設置

3 料金体系検証スタート

新たな上下水道ビジョン (令和2～11年度)

現状・課題

- ① 人口減少 → 給水収益の減
- ② 施設・設備の老朽化 → 更新費用の増大
- ③ 地震・水害の多発 → 災害対策の強化



今後の見通し

- ① 企業団元利償還金の減少
- ② 企業団の負担割合一部変更 (71.74%→57.65%)
- ③ 帯広川下水終末処理場の縮小 (浄化センターへ移管)
- ④ 内部留保資金の確保



令和2年度に
料金体系の
検討に着手

収支状況を慎重に見定めながら料金体系を検証